

2018年春学期の全時間訓練のための
メッセージアウトライン

主題：
キリストのからだとしての召会を建造するために、
キリストの豊富を享受する

メッセージ 5

ヨハネによる福音書に啓示されたすべてを含むキリストを召会のために経験し享受する
(1)

まことのぶどうの木に住むことによってキリストの豊富を享受する

聖書：ヨハネ 15:1-17

- I. ヨハネによる福音書第1章は、すべてを含むキリストの多くの面を啓示しています。それは、神(1:1)、神の言(1-2節)、神のひとり子(18節)、命(4節、11:25)、命の光(1:4、8:12)、恵み(1:14、16)、実際(14、17節)、神の幕屋(14節)、小羊(29節)、天のはしご(51節)です。
- II. 再生された神の子たちはまことのぶどうの木の中に住むことによって、すべてを含むキリストの豊富を享受することができます——1:12-13、3:6、15:1-17:
- A. 枝を伴うまことのぶどうの木、すなわち、子の中にいる信者たちを伴う子なるキリストは、神聖なエコノミーの中の三一の神の有機体であり、神の豊富をもって成長し、神の命を表現します——I テモテ 1:4、エペソ 3:9、ヨハネ 15:1、5前半:
1. 子のしるしとしてのまことのぶどうの木の機能は、三一の神が子の中で有機体を持つことであり、それは神の神聖な命における拡張、拡大、栄光化となります——8、16節。
 2. 農夫である父なる神は源、創設者です。子なる神は中心、具体化、現れです。霊なる神は実際、実際化です。枝は、からだ、団体的な表現です——1、4-5、26節:
 - a. 父であるすべて、また父が持っているすべては、子なるキリストにおいて具体化されており、また実際であるその霊の中で実際化されています——16:13-15。
 - b. その霊が持っているすべては、わたしたち枝々の中へと造り込まれて、わたしたちを通して表現され証しされます。このようにして、手順を経た三一の神は召会の中で表現され、現され、栄光化されます——エペソ 3:16-21。
- B. まことのぶどうの木の枝として、わたしたちはキリストの拡張、キリストの複製、キリストの広がり、キリストの拡大です——ヨハネ 15:4-5、16節:
1. 無限の神であるキリストはぶどうの木であり、わたしたちはその枝です。わたしたちは無限の神の枝であり、有機的に神と一です——I コリント 6:17。
 2. わたしたちは神聖なぶどうの木の枝、三一の神の有機体の一部分であるので、命

と性質において神と同じです—— I ヨハネ 5:11-12。

3. わたしたちが主イエスの中へと信じたとき、彼はわたしたちの中へと枝を伸ばし、わたしたちは彼の中の枝となりました——ヨハネ 3:15。
 4. わたしたちがぶどうの木の中の枝であるとは、キリストがわたしたちの命となっていることを意味します—— 11:25. 14:6. コロサイ 3:4。
 5. ぶどうの木は枝にとってすべてです。ぶどうの木から、ぶどうの木を通して、わたしたちは枝として生きるために必要なすべてのものを受けます——ヨハネ 15:4。
 6. ぶどうの木であるキリストは枝を通してあらゆることを行ないます。彼なしにわたしたちは何も行なうことができず、わたしたちなしに彼は何も行なうことができません—— 5 節。
- C. ぶどうの木の枝として、わたしたちはぶどうの木の中に住む必要があります—— 4-5 節：
1. 主の中にいることは結合の事柄ですが、主の中に住むことは交わりの事柄です—— I コリント 1:9, 30。
 2. ぶどうの木であるキリストの中に住むことは、わたしたちがぶどうの木の中の枝であることの明確なビジョンを見ることにかかっています。いったんわたしたちがぶどうの木の中の枝であることを見るなら、わたしたちと主との間の交わりを維持する必要があります——ヨハネ 15:5。
 3. クリスチャン生活は主の中に住む生活です—— I ヨハネ 2:24, 27-28. 4:13。
 4. 主の中に住むとは、彼と一つ霊であることです—— I コリント 6:17。
 5. わたしたちがキリストの中に住むことは、彼がわたしたちの中に住むこと条件です——ヨハネ 15:4 前半、5 前半。
 6. 枝がぶどうの木に住んではじめて、ぶどうの木は枝にとってすべてであることができます——ヨハネ 15:4-5。
- D. 枝は実を結ぶため、神聖な分与において父の命の豊富を表現するためです—— 8, 16 節：
1. 召会の有機的な増し加わりは、ぶどうの木の枝が実を結ぶことにおけるキリストの拡張です—— 5 節前半。
 2. 枝をもって、わたしたちは実を結ぶことにおいて、神聖な命の豊富の表現を通して御父の栄光化を持ちます—— 8 節。
 3. 8 節の「栄光が現され」という言葉は、意図、内容、命、房になった実の内側から解き放たれ表現される御父の豊富を意味します。
- E. 効果的な祈りは、わたしたちが主に住み、また彼の言葉がわたしたちの中に住むことの結果です—— 7 節：
1. わたしたちが主に住み、また彼の言葉がわたしたちの中に住むとき、彼の言葉から来る願いがわたしたちの中にあるようになります。
 2. わたしたちは主の感覚に触れ、彼の意図を理解します。それから自然にわたしたちは内側に彼の願いを持ちます。
 3. 彼の願いがわたしたちの願いとなり、彼の求めているものがわたしたちの求める

ものとなって、わたしたちはこの願いにしたがって祈るようになります。

4. 主はこのような祈りに答えます。なぜなら、それはわたしたちが主の中に住み、彼の言葉がわたしたちの中に住むことから生じるからです。
- F. わたしたちがぶどうの木であるキリストの中に住むとき、わたしたちは召会生活を持ちます—— I コリント 1:2, 9, 30. 6:17. 12:27 :
1. わたしたちがキリストの中に住むとき、わたしたちは他の枝々の間のすばらしい交わりにあずかります。すべての枝の内なる命は一であり、この命はすべての枝を通して絶えず循環すべきです——ヨハネ 15:4-5. I ヨハネ 1:7。
 2. わたしたちはミングリングされた霊の中に生きることによってのみ召会生活を持つことができます。わたしたちは召会生活のために、このミングリングされた霊の中にとどまるべきです—— I コリント 15:45 後半. 6:17. 1:2. 12:27。

© 2018 Living Stream Ministry